

エニグモ (3665)

非連結	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株益	1株配
20.1	6,097 百万円	2,692 百万円	2,681 百万円	1,860 百万円	44.7円	7.0円
21.1	7,077 (+16%)	3,033 (+13%)	3,030 (+13%)	2,098 (+13%)	50.4円	10.0円
22.1 予	8,410 (+19%)	3,400 (+12%)	3,400 (+12%)	2,350 (+12%)	56.4円	10.0円
23.1 予	9,810 (+17%)	3,800 (+12%)	3,800 (+12%)	2,630 (+12%)	63.2円	10.0円

株価情報 (4/21時点)

株価: 1,349 円
 時価総額: 562 億円
 PER(22.1予): 23.9倍
 PER(23.1予): 21.4倍
 配当利回り(22.1予): 0.7%

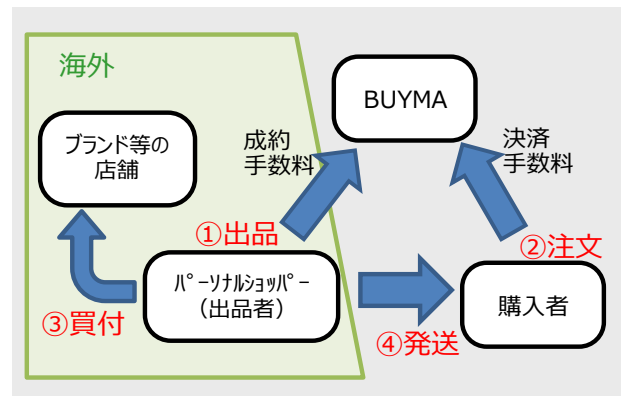
大和証券予想、実績は決算短信。19年8月1日付で1:2の株式分割を実施。1株当たり数値は適及修正済。

海外旅行に行けない消費者の購入代行需要を追い風に、取扱高拡大を期待

海外ファッションサイト「BUYMA」を運営

海外ファッション通販サイト「BUYMA (バイマ)」を運営。BUYMA は、パーソナルショッパーと呼ばれる海外居住の個人が出品を行っていることが特徴で、出品者と購入者の双方から手数料を受け取る仕組み(図表①)。海外限定アイテムや国内未進出ブランドなどが取り扱われるが、偽物発生率は0.001%未満とみられ、万が一の場合も返金が保証される。出品者は注文確定後に買付できるルールになっており、在庫リスクが軽減されるため、価格が適正に保たれやすい。

① BUYMAのビジネスモデルのイメージ図

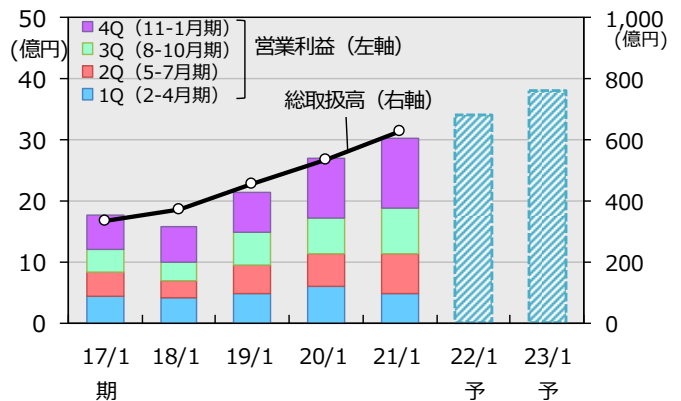


(出所) 会社資料より大和証券作成

21/1 期は利用者数の増加を主因に増益着地

21/1 期の営業利益は前期比 13%増の 30.3 億円(図表②)。1Q(2-4月)にはコロナ禍に伴う海外ロックダウンや物流の混乱で、出品者の買付や発送が制限されたうえ、外出自粛によるファッション品の買い控えの影響を受けた。一方で5月以降は需要が回復、稼働会員数は前期比 14%増と増加した。消費者の通販シフトに加え、積極的な広告宣伝が奏功した模様である。

② 営業利益と総取扱高の推移



(注) 18/1 期までは連結、19/1 期以降は非連結
(出所) 会社資料より大和証券作成、予想は大和証券

22/1 期の会社計画営業利益は前期比 1~16%増の 30.6~35.2 億円とされた。成長投資(広告宣伝の強化・効率化や法人出品者との連携による品揃え強化等)を継続することが、利益の伸びを抑える可能性もあるが、更なる利用者獲得に繋がることを期待したい。

海外に行けない利用者の需要が追い風

国内では、コロナの感染再拡大がみられ、海外への渡航は未だ難しい状況が続いている。ワクチンの普及も時間がかかっていることから、日本人の海外旅行は当面難しいだろう。極端な外出自粛はファッション需要の低下を招くが、海外渡航に制限がかかる環境は、海外製品買物代行の需要に追い風と考える。

更に、コロナ禍は通販利用のハードルを下げたと考えられ、ファッション分野でも通販普及が加速する可能性がある。市場拡大に伴う利用増に加えて、インテリアやワイン等の商品ラインナップ拡大も進めていることから、中期目標(25/1 期の営業利益 50 億円)に向け、更なる取扱高拡大が期待される。(柴田 光浩)

株価推移 (週足)



(出所) 東京証券取引所、修正株価ベース

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2021 年 4 月 15 日現在）

サンケイリアルエステート投資法人(2972) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) 日本リート投資法人(3296) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケービー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) CREロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) ブイキューブ(3681) 日本ソフトウェア(3851) データセクション(3905) ラサ工業(4022) ENECHANGE(4169) 第一工業製薬(4461) 東邦亜鉛(5707) イトクロ(6049) ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス(6575) TDK(6762) アドバンテスト(6857) IMAGICA GROUP(6879) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983)（銘柄コード順）

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2020 年 4 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

雪国まいたけ(1375) 大豊建設(1822) E・Jホールディングス(2153) アサヒグループホールディングス(2502) SOSILA物流リート投資法人(2979) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 産業ファンド投資法人(3249) ヒューリックリート投資法人(3295) ケネディクス商業リート投資法人(3453) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人(3493) GMOベバポ(3633) スタメン(4019) GMOフィナンシャルゲート(4051) Sun Asterisk(4053) ココベリ(4167) ヤブリ(4168) ココナラ(4176) i-plug(4177) タキロンシーアイ(4215) 恵和(4251) BASE(4477) マクアケ(4479) コマースOneホールディングス(4496) 早稲田アカデミー(4718) モーニングスター(4765) アクシーシア(4936) テスホールディングス(5074) SANEI(6230) アンビスホールディングス(7071) ウェルスナビ(7342) グッドパッチ(7351) Retty(7356) ポピンズホールディングス(7358) 日本ビルファンド投資法人(8951) 大和証券リビング投資法人(8986) 日本航空(9201) ソフトバンク株式会社(9434) 株式会社学研ホールディングス(9470) アイ・エス・ビー(9702)（銘柄コード順）